

国際植物防疫条約(IPPC)及び 国際基準策定プロセス

2016年7月20日(水)
農林水産省消費・安全局植物防疫課

国際植物防疫条約(IPPC)

International **P**lant **P**rotection **C**onvention

1 目的

- 有害動植物の侵入、まん延を防止するため、共同で有効な行動を確保
- 有害動植物の防除のため、適切な措置を促進

2 主な活動

- 国際基準(ISPM)の策定
- 途上国に対する技術協力
- 加盟国間の情報共有
- 紛争の解決 など

3 組織

- (1) 2016年4月現在、182の国と地域が加盟(我が国は1952年から加盟)
- (2) 事務局は国際連合食糧農業機関 (FAO) 本部(ローマ)に設置

衛生植物検疫措置の適用に関する協定(WTO/SPS協定)

1 目的

- 検疫・衛生措置が、国際貿易に係る不当な障害・偽装された制限となることを防ぐ
- 関連の国際機関等が作成する国際基準等に基づいて各国の検疫・衛生措置の調和を図る

2 輸入検疫措置に関する規定

- 科学的根拠なしに維持してはいけない(第2条2)
- もし国際的な基準が存在するならば、それに基づいていなければならない(第3条1)
- ただし、科学的正当性等があれば、国際基準よりも高いレベルの措置を利用可能(第3条3)
- リスク評価に基づいていなければならない(第5条1)
- 国際基準を作成する機関
Three sisters: Codex(食品安全)、OIE(動物衛生)、IPPC(植物防疫)

IPPCの組織体制

IPPC事務局
(FAO内に設置)

植物検疫措置に関する委員会
(CPM: Commission on Phytosanitary Measures)
IPPCの総会であり、**国際基準の採択**を行う

紛争解決に関する機関
(SBDS: Subsidiary Body on Dispute Settlement)
IPPCに定められた**紛争解決手続きに関する監督・助言**

戦略計画部会
(SPG: Strategic Planning Group)
CPMに対し**戦略的な助言**を行う

国際基準策定機関

基準委員会(SC: Standards Committee)
国際基準案の作成プロセスの管理
・TP, EWGの設置及び廃止
・国際基準案の検討、取りまとめ
・各国協議及びCPMに提出する国際基準案の承認

能力開発委員会
(CDC: Capacity Development Committee)
加盟国の植物検疫能力向上に向けた活動を行う

地域機関、
国際機関

技術パネル(TP)
特定の分野に設置され(現在5分野)、
当該分野の国際基準をドラフトする

専門家作業部会
(EWG)
トピック毎に設置され、**国際基準をドラフト**する

IPPCの国際基準

(ISPM: International Standards for Phytosanitary Measures)

2016年7月現在

CPM-11で採択された国際基準

基本原則

植物検疫の原則 (ISPM1)、植物検疫用語集 (ISPM5) ←改正

病害虫監視

サーベイランスの指針 (ISPM6)

リスク分析

病害虫リスクアナリシス (ISPM2) ミバエ寄主ステータスの決定

輸入規制

輸入規制制度の指針 (ISPM20)

遵守確認

不適合及び緊急行動の通報 (ISPM13)、病害虫報告 (ISPM17) など

病害虫管理

植物検疫処理 (ISPM28) (放射線15本、蒸熱1本、低温3本) 放射線1本
蒸熱1本

根絶

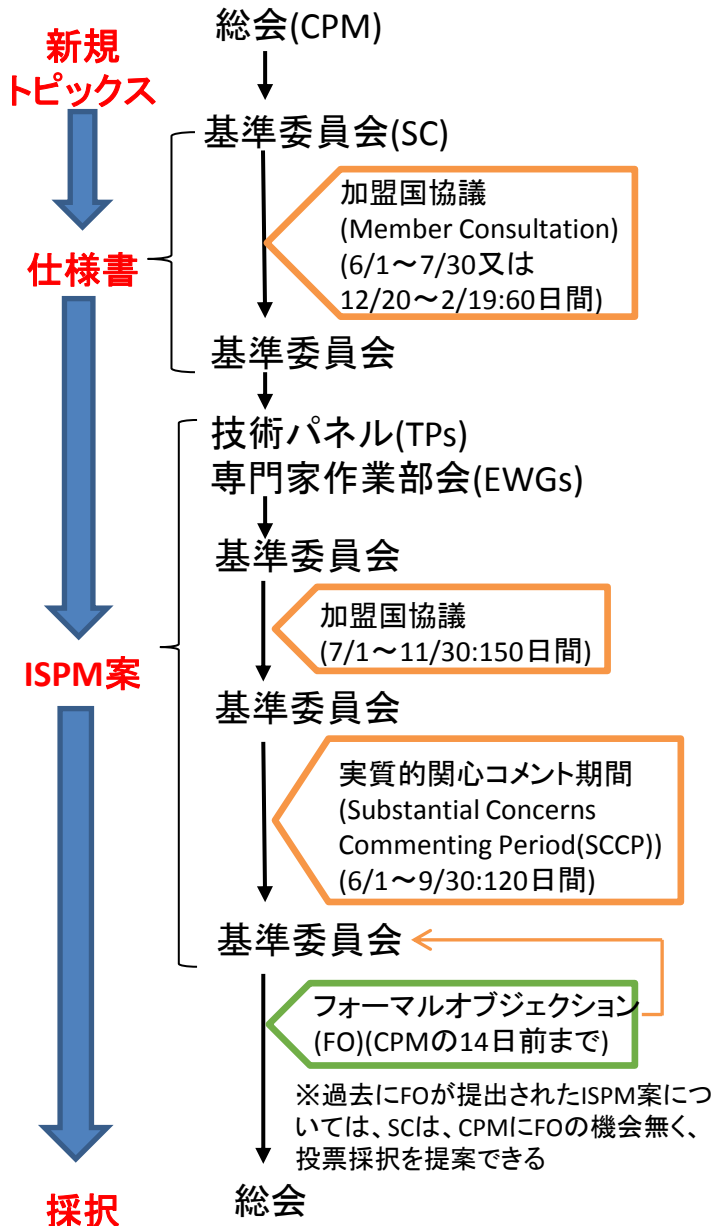
病害虫根絶計画の指針 (ISPM9) など

輸出証明

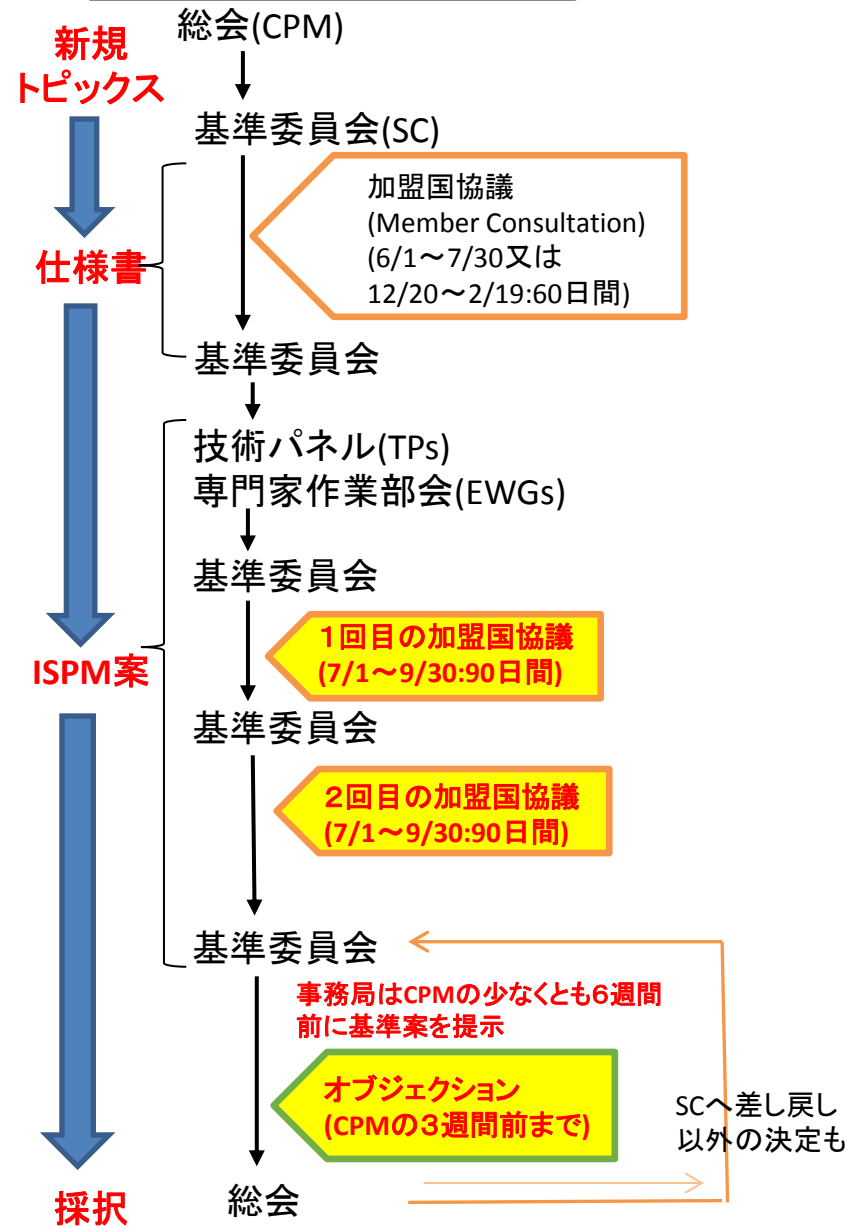
輸出証明システム (ISPM7)、植物検疫証明書 (ISPM12) など

ISPM策定プロセスの改定

改訂前(昨年)



改訂後(今年)



本年の加盟国協議に諮られている基準

コメント受付期間:2016年7月1日~9月30日

1回目の加盟国協議

ISPM5 植物検疫用語集の改訂

ISPM6 の改正 国内のサーベイランスシステム

植物検疫措置としての温度処理の使用の要件

2回目の加盟国協議

種子の国際移動

車両、機械及び装置の国際移動

ISPM 20「植物検疫輸入規制制度に関する指針」附属書案「輸入国による輸出国での積荷のコンプライアンス確認の取決め」

3回目の加盟国協議(以前のCPMで不採択となったもの)

木材の国際移動

栽培用植物に関連する培養資材の国際移動

スケジュール

6月 8日 IPPC総会報告会

7月 1日 ISPM案の加盟国協議開始

7月20日 ISPM案の国内説明会

7月25-29日 アジア太平洋地域のISPMワークショップ

9月上旬 IPPC国内連絡会議

9月30日まで ISPM案への日本コメントを提出

2017年4月 IPPC総会 (CPM-12)

コメント
検討期間

